

証券コード：9412

株式会社スカパーJSATホールディングス



2022年3月期 第2四半期

決算説明会

2021年11月4日

将来の見通しに関する記述



本説明資料に掲載されている予想、戦略、経営方針、目標等のうち、歴史的事実でないものは、将来の見通しに関する記述であり、現在入手可能な情報にもとづく経営者の前提、計画、期待、判断などを基礎としています。

これらの将来の見通しに関する記述は、様々なリスクや不確定要因の影響を受けるため、現実の結果が想定から著しく異なる可能性があります。このようなリスクや不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものには、以下のようなものが含まれます。なお、リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんのでご留意下さい。

事業全般

- 事業投資等に関するリスク
- 事業上の法的規制に関するリスク
- 個人情報及び重要情報の流出や取扱い及びサイバーセキュリティに関するリスク
- 大規模災害等による事業継続に関するリスク

宇宙事業

- 衛星通信市場における競争力低下のリスク
- 通信衛星調達に関するリスク
- 通信衛星の運用に関するリスク

メディア事業

- 放送事業の事業性低下に関するリスク
- 不正視聴に関するリスク
- 顧客管理システムに関するリスク

2022年3月期 第2四半期連結業績概要



連結業績概況



- 収益認識会計基準等の適用とスカパー / 加入者減により減収となるも、営業収益・利益とも通期業績予想に対しては、計画どおり進捗

(百万円)

	2020年度 2Q累計	2021年度 2Q累計	増減率	2021年度 通期業績予想	通期予想 進捗率
営業収益*	69,773	58,389	△16.3%	122,000	47.9%
営業利益	11,116	10,853	△2.4%	18,000	60.3%
経常利益	11,821	11,431	△3.3%	18,800	60.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,865	8,533	8.5%	13,000	65.6%
EBITDA**	24,463	23,686	△3.2%	43,000	55.1%

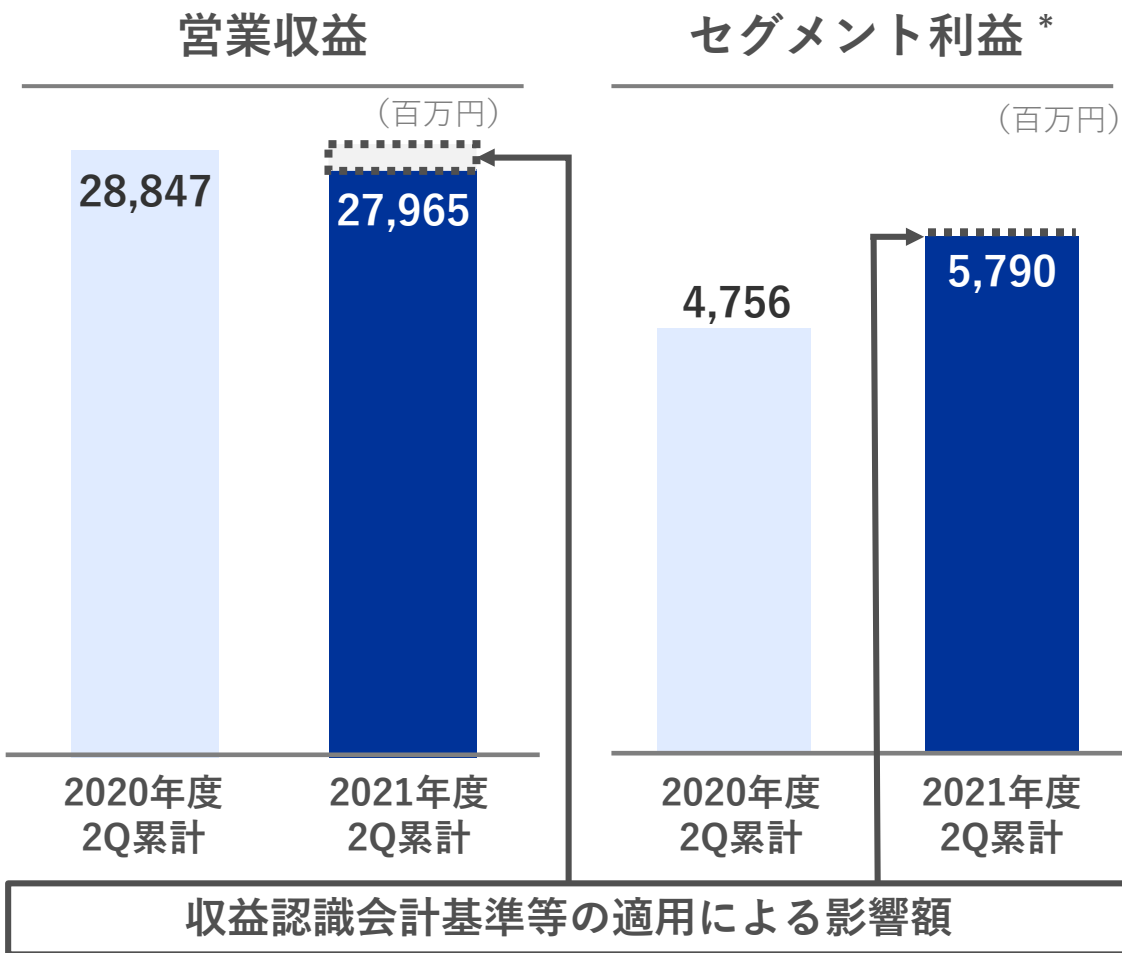
* 2021年度から「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、営業収益に対するその影響額は△103億円。利益に対する影響は軽微。

** EBITDA = 純利益 + 税金費用 + 減価償却費 + のれん償却費 + 支払利息。

セグメント別業績概況（2Q累計）：宇宙事業



- 営業収益は280億円。収益認識会計基準等の適用の影響を除くと、新領域等で増収
- 営業利益・セグメント利益とも前年同四半期比、増益を堅持



※営業収益への影響額は△1,184百万円、セグメント利益への影響額は△1百万円

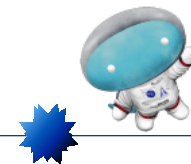
セグメント損益*の増減要因（前年同四半期累計比）

- 営業収益 280 億円 (△9億円) **
 - ・ 収益認識会計基準等の適用の影響：△12億円
 - ・ 新領域収益増等：+8億円
 - ・ 連結子会社の減収等：△5億円
- 営業費用 210 億円 (△11億円) **
 - ・ 収益認識会計基準等の適用の影響：△12億円
 - ・ その他：+1億円
- 営業利益 70 億円 (+2億円)
- セグメント利益 58 億円 (+10億円)
 - ・ 連結子会社の解散に伴う税金費用減少：+9億円

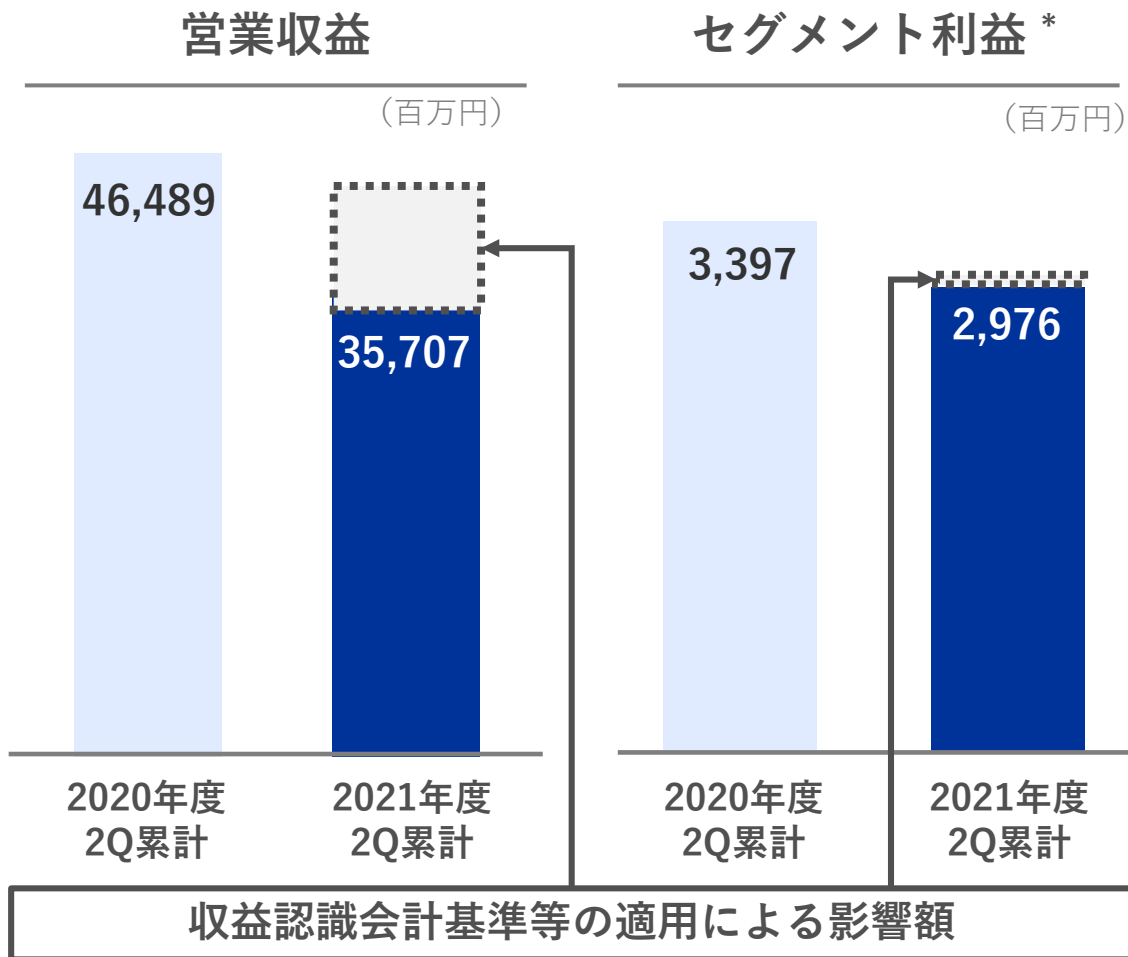
* セグメント利益は「当期純利益」ベースの数値

** セグメント間内部取引を含む

セグメント別業績概況（2Q累計）：メディア事業



- 収益認識会計基準等の適用の影響を除き、累計加入者の減少に伴う減収約13億円
- 視聴料収入減等により、営業利益・セグメント利益とも前年同四半期比、若干の減益



セグメント損益*の増減要因（前年同四半期累計比）

- 営業収益 357 億円 (△108億円) **
 - ・ 収益認識会計基準等の適用の影響：△92億円
 - ・ 視聴料収入の減少：△13億円 ***
- 営業費用 315 億円 (△103億円) **
 - ・ 収益認識会計基準等の適用の影響：△90億円
 - ・ 番組供給料の減少：△8億円 ***
 - ・ 広告宣伝費の減少：△7億円
- 営業利益 42 億円 (△5億円)
- セグメント利益 30 億円 (△4億円)

* セグメント利益は「当期純利益」ベースの数値

** セグメント間内部取引を含む

*** 収益認識会計基準等の適用の影響を除く

※営業収益への影響額は△9,158百万円、セグメント利益への影響額は△118百万円

事業の概況

— 持続的成長に向けた取り組み —





中期的に基礎収益力のさらなる強化を目指します

基礎収益力強化の具体策

2022年度～

当期純利益（億円）

133

2020年度

130

2021年度（計画）

- 新規衛星による増収増益
- コスト構造の見直し

- 新規衛星の増収継続
- 配信事業の積極展開等で先行費用が発生

- 航空機Wi-Fi等の**移動体・グローバル市場**の旺盛な衛星通信需要に積極対応
- **ビジネスインテリジェンス**分野収益拡大
- パートナーシップによる新領域への進出
- 「宇宙基本計画」に沿った事業拡大

- FTTHや5G/Beyond 5G等の多様な伝送手段における利益拡大
- **BtoB事業・配信事業**の推進



SPACE

宇宙事業



JCSAT-1C衛星等を用い、西太平洋からインド洋の主要な航路において通信速度下り最大50 Mbps／上り最大3Mbpsの海洋ブロードバンドサービスを提供。静止衛星による海洋サービスとして世界最高クラスの通信速度を実現

海洋ブロードバンドサービス

JSATMarine

ジェイサットマリン

当社衛星 (JCSAT-1C等)

- ・国内ゲートウェイ
- ・高いセキュリティの確保

- ・船内福利厚生
- ・運航業務のDX
- ・船舶機器のIoT化による安全かつ効率的な航行
- ・将来の自動運行システムにも

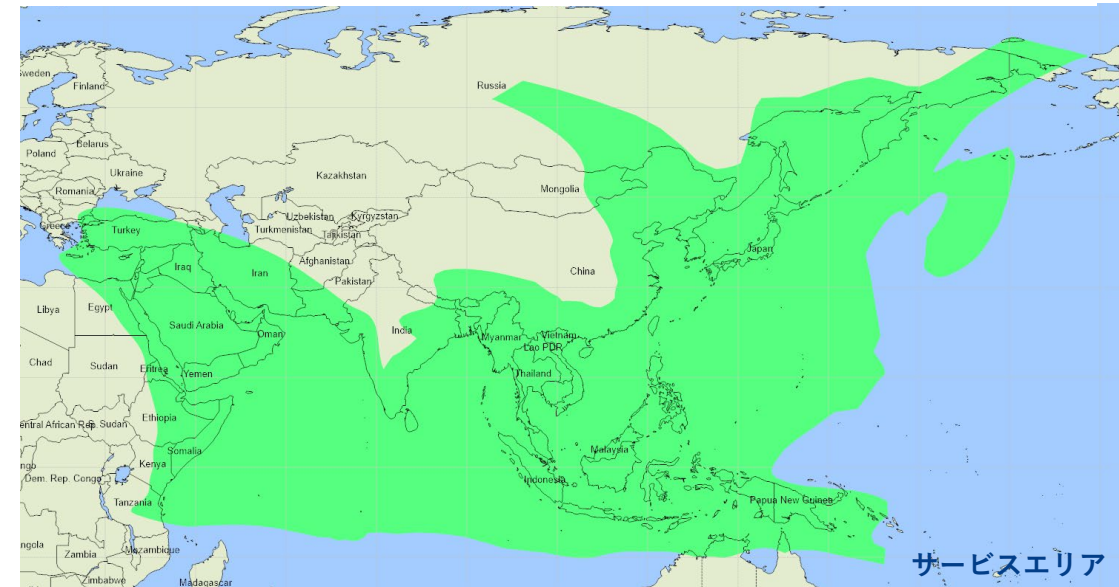


当社衛星基地局



お客様船舶

大容量の通信で安全・安心・快適な船舶航行に寄与



地球環境の改善や社会課題の解決に繋がる新規事業の開発・提供

～2021年
これまでの取組み

2021～2030年
新たな取組み

更なる
未来へ

➤ 環境に配慮した取組み



- ・国際ルールに沿った、衛星の適切な軌道離脱（宇宙環境に配慮）
- ・丁寧な衛星運用による衛星長寿命化（ライフサイクルCO2の削減）

➤ 環境に優しい衛星通信

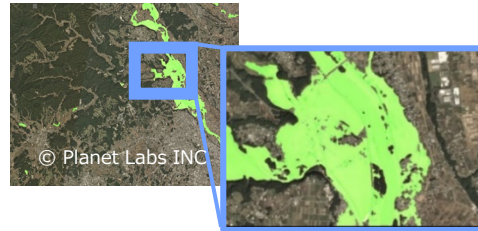


・衛星通信の消費電力は地上回線に比べ**1/3**

※運用時における単位伝送量当たりの消費電力を比較
（以下出典を元に当社独自で分析）

※出典：情報化社会の進展がエネルギー消費に与える影響（Vol.3）
国立研究開発法人科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター

➤ 社会課題の解決 安心・安全な生活の提供

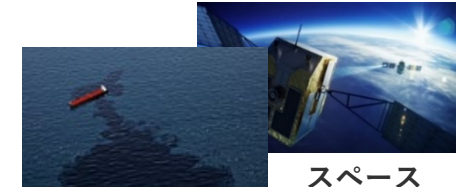


衛星画像による災害対策



太陽光発電量予測
& 発電活用率の向上
（そらみえーる）

➤ 環境汚染防止に向けた取組み



衛星画像による
海洋汚染解析

スペース
デブリ除去

アジア地域 地球観測市場規模

出典：Northern Sky Research
Satellite Based Earth
Observation(E0)12th Edition

2019年

\$681
million

2029年

\$1,606
million

市場規模の4-5%の
獲得を目指す

➤ 再生可能エネルギーの採用と社会への促進



- ・2030年までに
サービス運用拠点の
再生可能エネルギー
使用率100%



- ・離島での再生可能エネルギー
& これを用いた衛星通信の提供
（チャレナジー社 風力発電とタイアップ）

地球依存から宇宙活用へ ～将来の可能性～

地球に閉じないあらゆるSpace(空間)を活用し、脱炭素に向けた社会を創造

宇宙データセンタを拡張

通信 × センシング × 宇宙太陽光発電

現在、宇宙太陽光発電は脱炭素に向けた新技術として期待されており、宇宙基本計画の研究項目としても記述がされています。将来、この新技術と当社の通信をはじめとする宇宙事業を掛け合わせることで、通信と無線送電が一体化した社会の実現の可能性があります。

大型電力 大容量
高精細 超高速



スカパー!

MEDIA

メディア事業



■ 10/1（金）有料配信サービス「SPOOX」と放送契約者向けの「番組配信サービス」がリリース



- 有料配信サービスでは新ブランド「SPOOX」を立ち上げ
- スマホアプリ、TVアプリ、WEBブラウザで利用環境を用意
- 現時点では23チャンネルのSVOD商品や複数のTVODをラインナップしており、今後は**3万タイトル以上**に拡充予定
- 放送契約者向け付帯サービス「番組配信サービス」では、顧客体験向上を目指し、スカパー！公式サイト上でのログイン連携や番組表アプリでの利用など放送と連動した利便性を追求

※2011年12月から開始したスカパー！オンデマンドをリニューアル
※これまで一つの動画配信サービス内で提供していた、
有料配信サービスと放送契約者向け付帯サービスを分割して運営

■ フリークアウトと業務提携契約を締結

- コネクテッドTV（インターネットに接続されたTV）領域での協業を開始

■ BtoB事業の更なる展開に向けて10月1日サービス開始

- ・ スカパー東京メディアセンターとPLAY社のメディアクラウドを直結し、コンテンツの制作から配信・運用まで動画配信をトータルでサポート
- ・ 今後はメディアソリューション事業として、放送用アセットを多くの企業・官公庁向けに推進

スタジオ・コンテンツ制作設備



映像集約・中継回線設備



クラウド直結

有人監視・運用

動画配信をより手軽に、効率的に。

メディアHUB

ワンストップ対応

番組制作機能

<ご利用例>

- 配信事業者へ手軽にコンテンツ提供
- イベントを手軽に配信
- 海外コンテンツの配信
- 独自配信サービスの立ち上げ



■ 10/29（金）『ブンデスリーガLIVEアプリ』登場！

- 最先端技術で実現する映像とデータを統合した、インタラクティブフィードで新しいサッカーの視聴体験を提供
- フォーメーションやシュート数など様々なゲームスタッツに加えて、選手の走行距離やタッチ数などの情報をリアルタイムで表示
- アプリ限定のスペシャル無料コンテンツも多数配信



■ 今冬 ブンデスリーガ関連商品のECサイトがOPEN

- 田中碧選手の所属するフォルトナ・デュッセルドルフのグッズをクラブ公式日本独占販売
- 他クラブのグッズ等商品ラインナップを順次拡大
- 試合の放送・配信に留まらないファン・マーケティングを展開

■ スカパー！基本プランの加入が好調

- 在宅時間が増えている中で「基本プラン最大2か月無料キャンペーン」が奏功し、加入件数は順調に推移
- 多くのお客様の満足度が高く、解約抑止、ARPU向上に貢献



加入件数 65万件突破！

■ 『スカパー！なつエモ天国TV』（11月～）

- お客様から常にリクエストの多い70～90年代の番組を中心に昭和から平成初期の番組を一挙放送
- PF全体特集として11/1～7の7日間で対象100作品超を編成
- アンバサダーに及川光博さんが就任



スケバン刑事（映画版）
11/22（月）22:00～00:00
<CS218 東映チャンネル>



サステナビリティ経営の深化

— 持続的成長に向けた取り組み —





グループミッション“Space for your Smile”をサステナビリティ方針に制定 2030年に向けて持続可能な社会づくりに貢献します

脱炭素社会と循環型経済の実現に向けた環境への寄与

- グループの再生可能エネルギー使用比率100%を目指す
- 衛星通信・データの提供を通じ、再生可能エネルギー発電・供給への寄与を拡大する

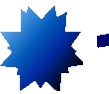


ダイバーシティ & インクルージョン

- 役職員一人ひとりが最大限に力を発揮して、全員が活躍している会社を目指す
- 女性活躍を積極的に推進するべく、環境整備や意識変容に取り組む



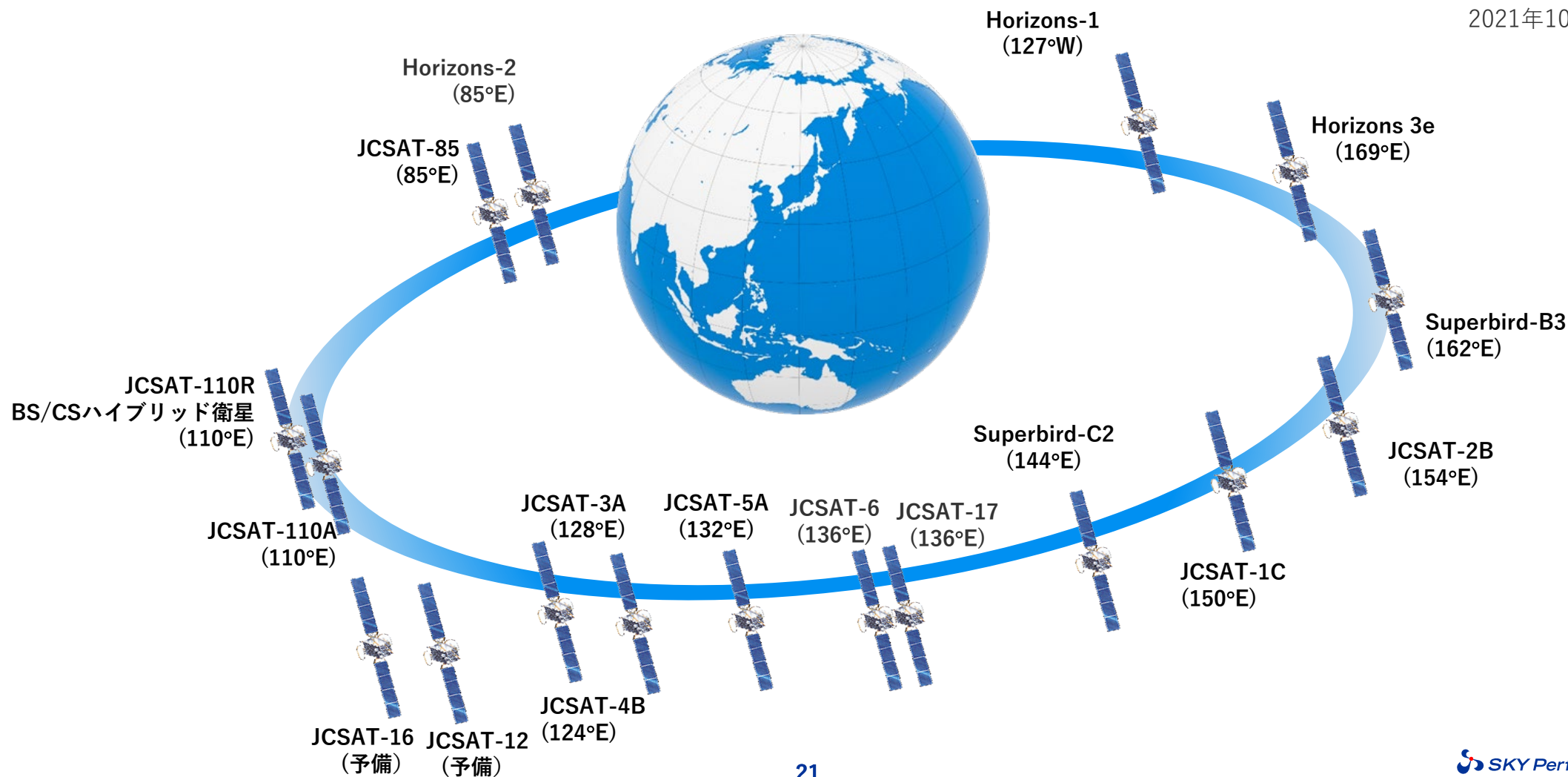
参考資料





北米上空からインド洋上空まで 計17機 の衛星を保有

2021年10月末現在



セグメント別 連結業績の推移(2020-1Q ~ 2021-2Q)



(百万円)

対前年同四半期比較

	2020年度					2021年度	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
営業収益	34,674	35,099	34,568	35,230	139,572	29,078	29,311
メディア事業	23,066	23,422	22,896	22,213	91,599	17,896	17,811
宇宙事業	14,381	14,465	14,400	15,681	58,929	13,843	14,121
消去又は全社	△2,773	△2,789	△2,728	△2,664	△10,956	△2,661	△2,621
営業利益	5,594	5,521	5,461	2,574	19,151	5,493	5,360
メディア事業	2,174	2,525	2,347	△1,051	5,995	2,193	2,016
宇宙事業	3,568	3,197	3,275	3,788	13,829	3,480	3,503
消去又は全社	△148	△201	△161	△162	△673	△181	△160
セグメント利益 (親会社株主に帰属する四半 期(当期)純利益)	4,022	3,843	3,424	2,054	13,345	4,929	3,604
メディア事業	1,603	1,794	1,691	△692	4,396	1,652	1,323
宇宙事業	2,529	2,226	1,857	2,833	9,448	3,380	2,409
消去又は全社	△111	△178	△124	△86	△500	△103	△128

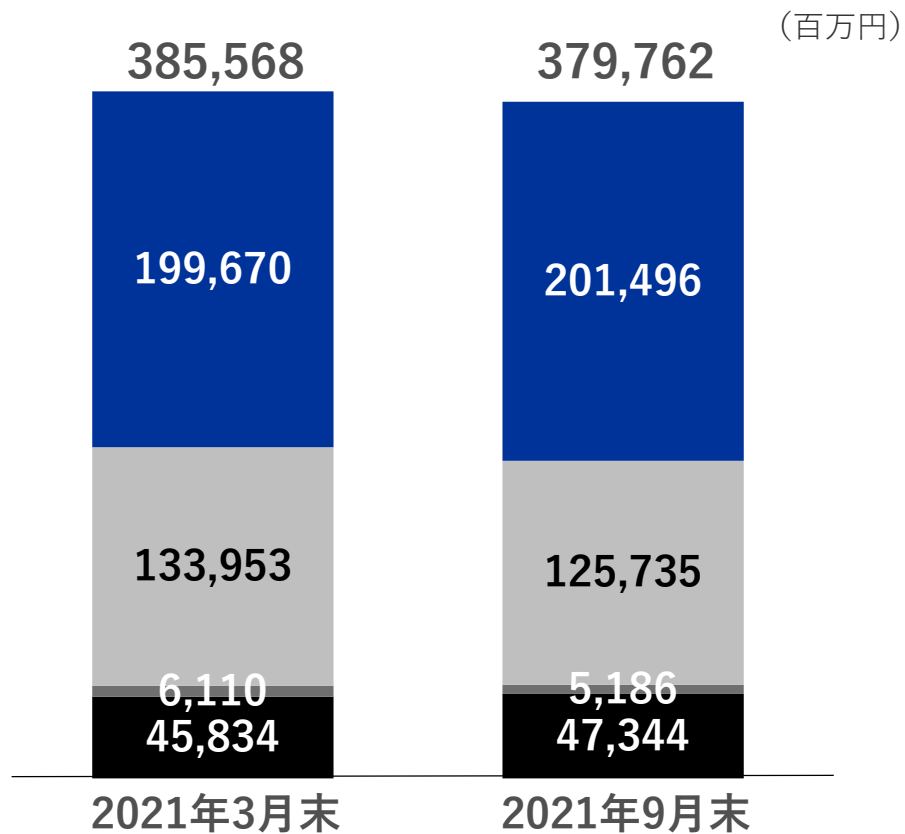
※「収益認識に関する会計基準」等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、
2021年度第1四半期以降に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

連結貸借対照表



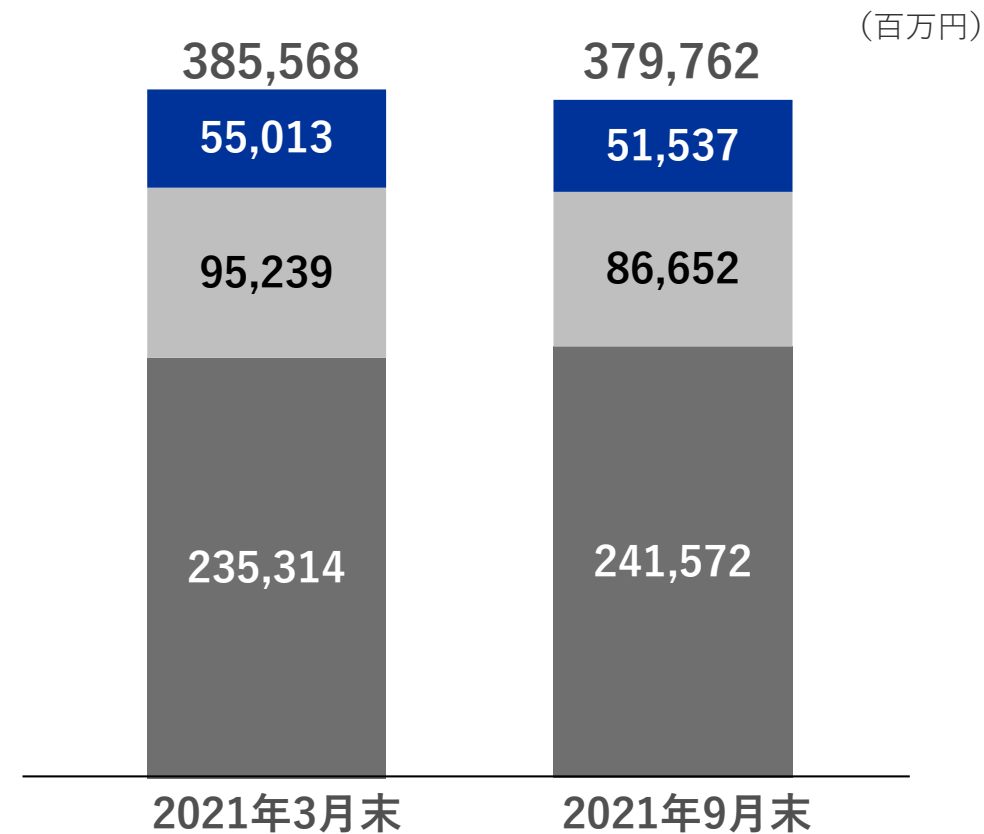
資産

負債・純資産



自己資本比率： 60.8%

63.4%



流動資産 有形固定資産 無形固定資産 投資その他資産

流動負債 固定負債 純資産



(百万円)

	2020年度 2Q累計	2021年度 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,144	16,540
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,181	△3,348
フリー・キャッシュフロー (*1)	27,963	13,192
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,497	△7,574
現金及び現金同等物の期末残高(a)	61,040	79,004
有利子負債期末残高 (*2) (b)	94,116	87,744
純有利子負債期末残高 (b) - (a)	33,075	8,740

*1. 営業活動によるキャッシュフロー + 投資活動によるキャッシュフロー

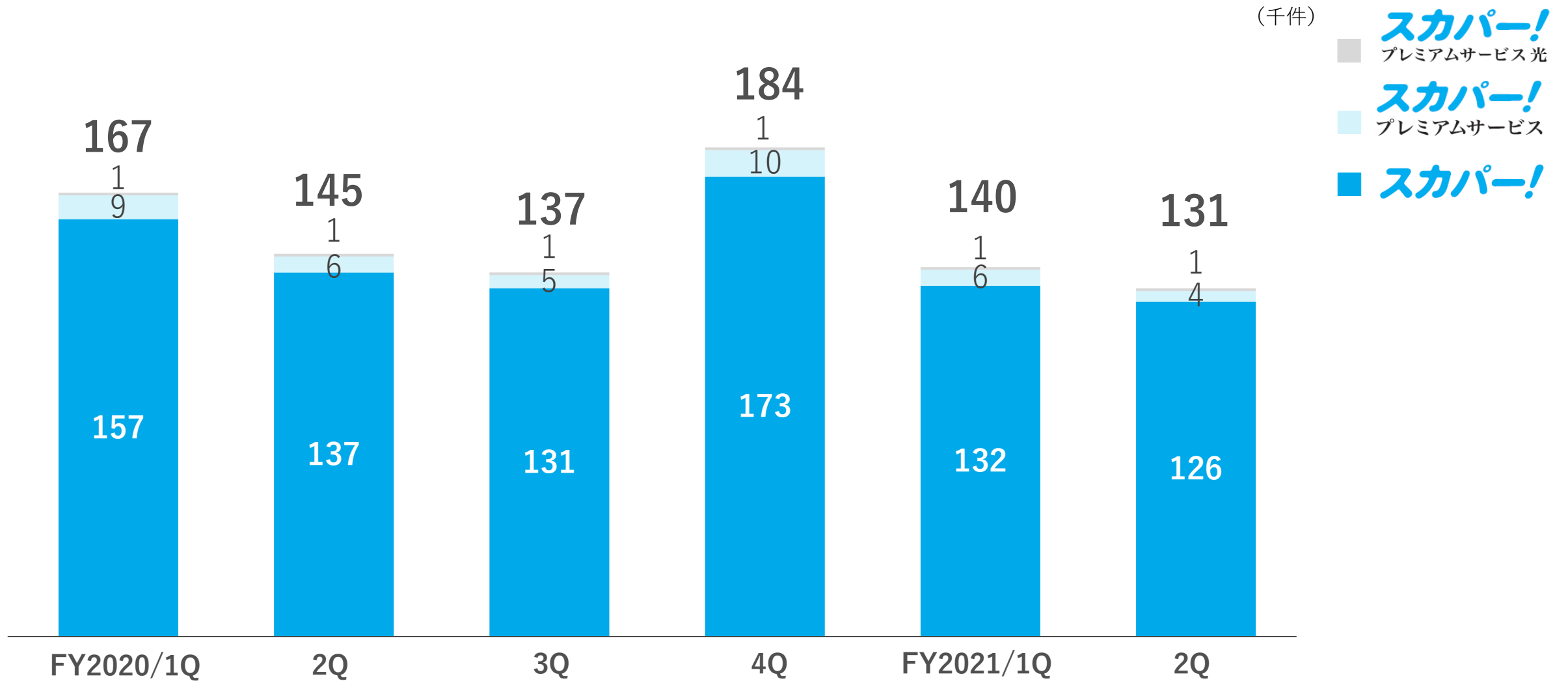
*2. 借入金 + 無担保社債

2021年度 スカパー! 主要指標



	2020年度 2Q累計	2021年度 2Q累計	2021年度 加入目標
新規 (IC数：万件)	31.2	27.1	56.4
純増数 (IC数：万件)	△1.5	△2.6	△8.7
(スカパー !)	(2.9)	(1.5)	(0.8)
(スカパー !プレミアムサービス)	(△4.2)	(△3.9)	(△9.0)
(スカパー !プレミアムサービス光)	(△0.2)	(△0.2)	(△0.5)
累計加入件数 (IC数：万件)	315.5	307.6	301.5
累計契約者数 (契約者数：万件)	258.5	246.9	238.3
契約者月額支払単価 (円)			
スカパー !	3,294	3,346	—
スカパー !プレミアムサービス	3,617	3,597	—
スカパー !プレミアムサービス光	5,198	5,134	—

新規加入件数の推移 (IC数)



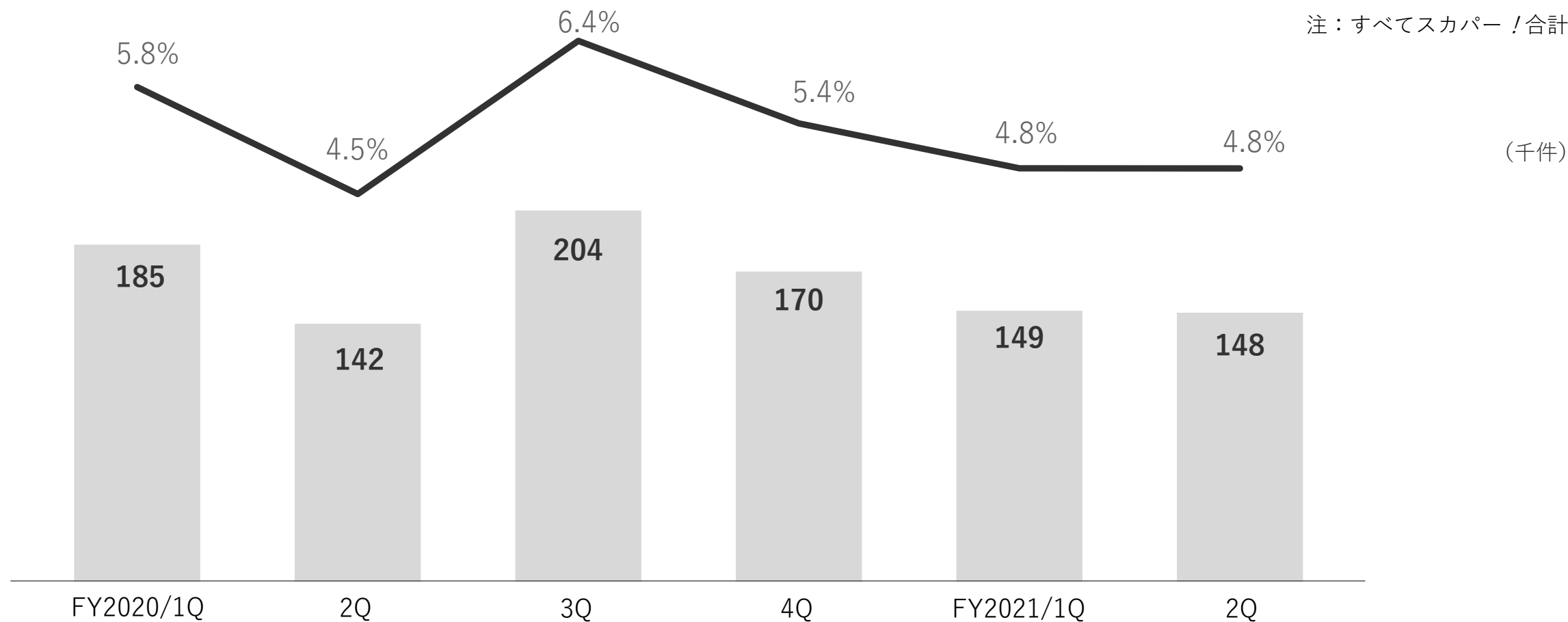
解約率の推移 (IC数)



— 解約率 * (四半期毎)

■ 解約件数 (千件)

注：すべてスカパー！合計

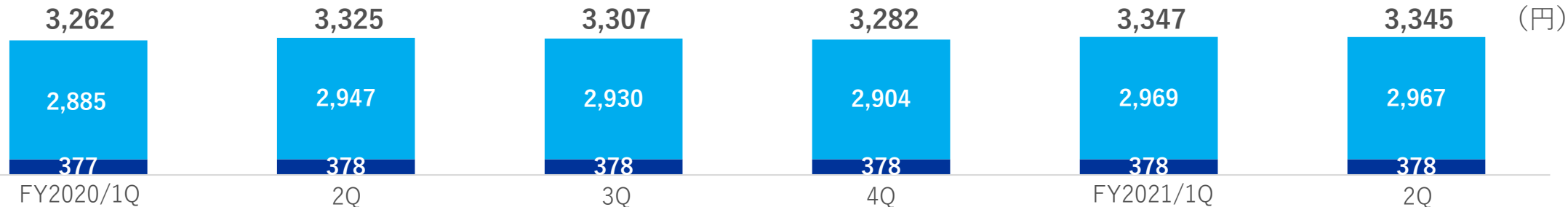


* 各四半期の解約件数合計を前年度末の累計加入件数で除した率を表示しております。

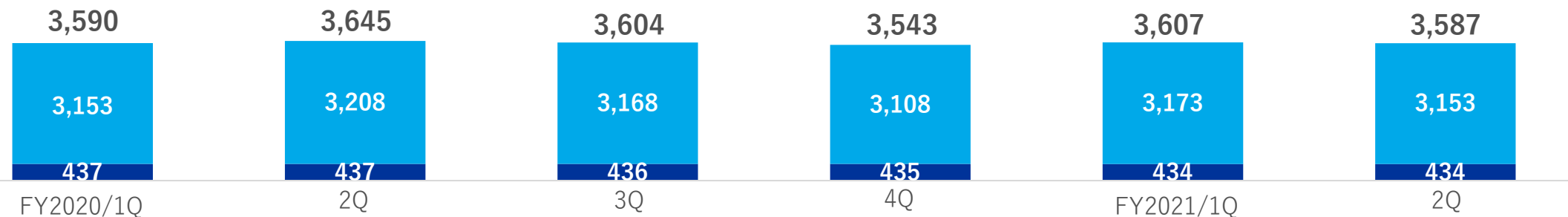
契約者支払単価*1



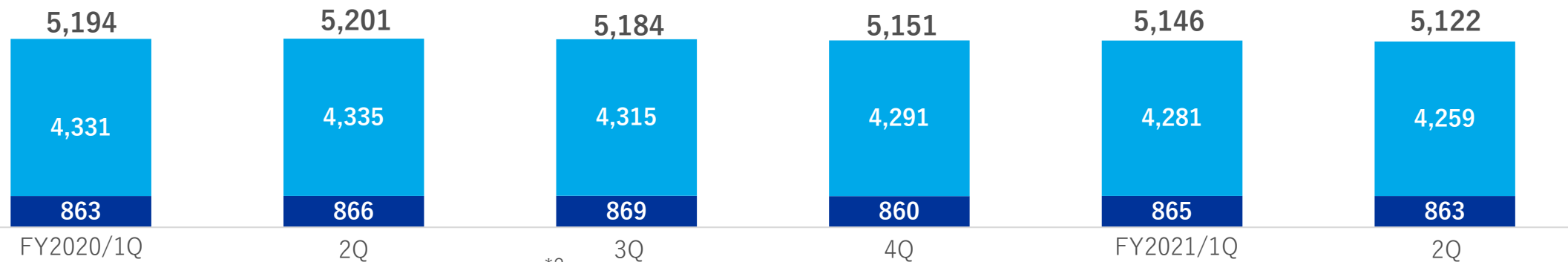
スカパー!



スカパー! プレミアムサービス



スカパー! プレミアムサービス光



■ 基本料その他

■ 視聴料

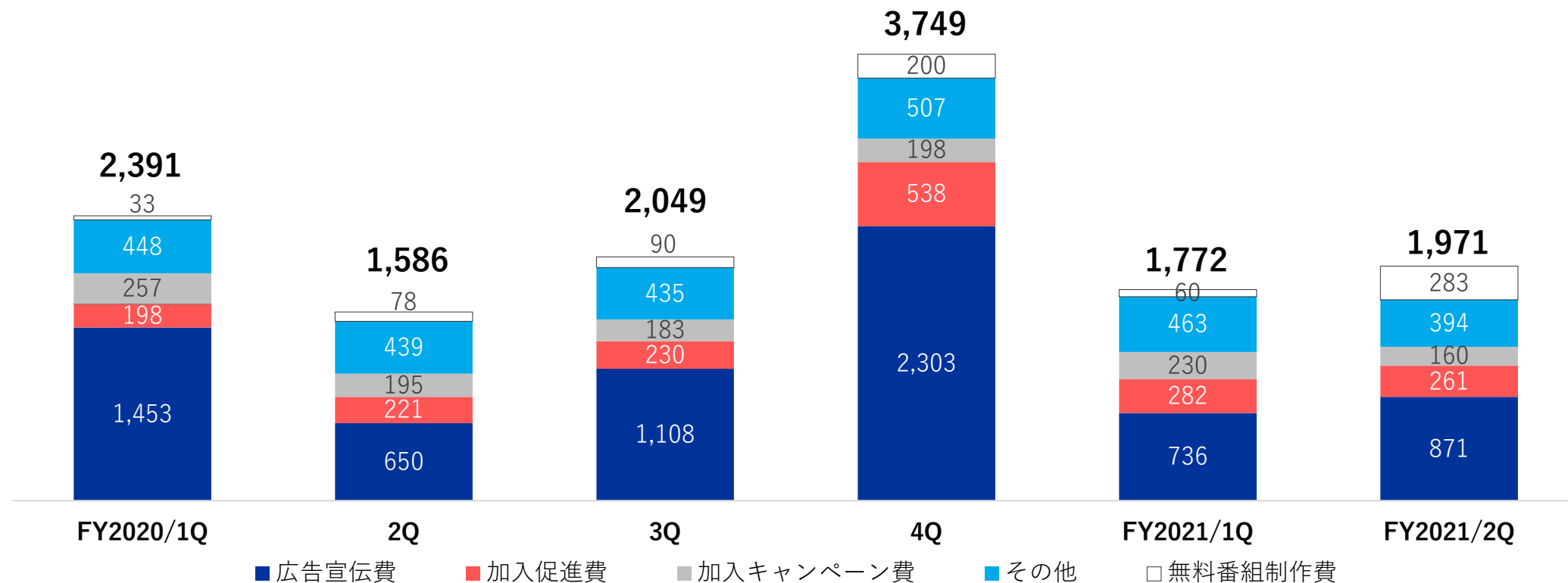
*1 契約者が支払う月額視聴料等の平均単価。月額単価は「契約者」単位で算出しております。

契約者が支払う視聴料のうち、スカパー!では約30%を業務手数料、スカパー!プレミアムサービス、およびスカパー!プレミアムサービス光では、番組供給料を控除した約50%を視聴料収入として収益認識しております。

*2 基本料及びセットトップボックスレンタル料。

顧客獲得費用総額 (SAC)

(百万円)



- 広告宣伝費：各種媒体での広告宣伝費用
- 加入促進費：スカパー！加入促進のための費用(パンフレットや会場販促)、販売インセンティブ※
- 加入キャンペーン費：新規加入キャンペーン費用(アンテナサポート等)
- その他：加入獲得にかかるカスタマーセンター運営費用等
- 無料番組制作費：BSスカパー！等の番組制作費用

※2021年度1Qより、従来「販売インセンティブ」として記載していた項目を「加入促進費」に合算して算出しています。2020年度の「加入促進費」も同様に再集計しています。



		SJC	SPCC	SPET	SPBC	SNET	JII	JMC
事業内容		放送プラットフォーム、衛星通信	有料多チャンネル放送等のカスタマーセンター運営	衛星基幹放送業務、衛星一般放送業務等	コンテンツ企画・制作、技術支援及び番組供給事業等	地球観測画像データ、ネットワークサービス、システムインテグレーション	北米・ロシア・アジア太平洋での衛星回線販売事業	移動体衛星通信サービス事業
保有割合 (%)		100.0	100.0	100.0	100.0	92.0	100.0	53.3
営業収益	FY2020/2Q	56,819	3,000	23,282	1,108	1,777	2,032	1,422
	FY2021/2Q	55,127	2,880	8,112	1,143	1,267	2,099	1,555
営業利益	FY2020/2Q	11,357	149	183	22	150	251	213
	FY2021/2Q	10,572	170	229	113	152	397	238
経常利益	FY2020/2Q	11,638	210	187	27	167	268	204
	FY2021/2Q	14,529	170	232	113	156	449	245

SJC：スカパーJSAT株式会社

SPCC：株式会社スカパー・カスタマーリレーションズ

SPET：株式会社スカパー・エンターテイメント

SPBC：株式会社スカパー・ブロードキャスティング

SNET：株式会社衛星ネットワーク

JII：JSAT International Inc.

JMC：JSAT MOBILE Communications株式会社

Space for your Smile

不安が「安心」にかわる社会へ
不便が「快適」にかわる生活へ
好きが「大好き」にかわる人生へ

Space for your Smile には、私たちの目指す世界が描かれています。

宇宙も、空も、海も、陸も、家族が集うリビングも、ひとりの自由な場所も、

これらすべての Space が笑顔で満たされるように。

日常のちょっとした幸せから、まだ見ぬ未来の幸せまで、

ひとりひとりの明日がよりよい日になっていく、そんな世界を創りつづけます。

未知の大陸、生物、物質。

進化の歴史とは、未知との遭遇の歴史だ。

未知へひとたび飛びこめば、

想像をこえた景色が広がっている。

好奇心にあふれた仲間が集まる。

努力を、努力と忘れてしまう場所。

私たちが魅入られた未知は、宇宙。

誰かを笑顔にする、誰かの安全を守る、

新たな価値を見出してきた。

そしてまだ1%も探れていない。

残りの99%、

この地上から宇宙へ広がる空間で、

世界が驚くビジネスを。

見たこともないエンターテインメントを。

人工衛星たちと共に。

未知を、 価値に。

宇宙実業社

スカパーJ SAT



本資料に関するお問い合わせは、下記担当部までお願い致します。

株式会社スカパーJSATホールディングス

広報・IR部

TEL : 03-5571-1515

FAX : 03-5571-1760

E-Mail: ir@skyperfectjsat.co.jp

